

2023年度（2024年3月期）第1四半期決算発表説明会

Q&A

- Q 1 : エネルギー・ソリューションセグメントにおける電力事業の23年度利益について、前回見通しより引き下げた背景を教えてください。
- A 1 : 主に経済フレームの見直しに伴う販売単価の減少や、卸先お客さまへの電力販売量の減少等による影響を見通しに反映したものの。
- Q 2 : 海外セグメントの23年度利益について、前回見通しより引き下げた主な要因は何か。
- A 2 : 経済フレームの推移や見直しに伴い、北米および豪州プロジェクトの利益減を織り込んだもの。特に、HH価格の下落に伴う北米プロジェクトの売上減影響が大きい。
- Q 3 : PBR1倍割れに対する東証からの改善要請に対する取締役会等での取り組み状況や、改善計画の開示方法についての検討状況を教えてください。
- A 3 : 取締役会ならびに執行体制での会議体において、PBR1倍割れに関する当社の状況と基本的な改善方針について確認した上で、議論を進めている。基本的には、事業ポートフォリオマネジメントの強化による効率性・収益性向上への取り組みを通じたROE向上と、将来の成長性に対する市場評価向上によるPER向上との両輪で、PBR改善を図る方針である。取締役会においては、ポートフォリオマネジメントの仕組みや目標のあり方等について、社外取締役からも幅広く意見が出ており、今後も執行の取り組み状況をモニタリングしていくこととしている。PBR改善につながる取り組みについて、事業計画策定に反映しお示ししていきたいと考えている。

以上